

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、雨天時の走行の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト (カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード (無料) できます。

ホンダ SJ 検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業 (株) 安全運転普及本部
TEL: 03(5412) 1736 E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業 (株)

あなたは雨の日に商店街を走っています。歩行者が左側に止まっている駐車車両の脇を通り抜けて向かってきます。

安全に通過するには、どのようなことを予測する必要がありますか？

Q1

酒酔い運転の運転者への罰則として正しいものは次のうちどれでしょう？

- ① 5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
- ② 5年以下の懲役又は50万円以下の罰金
- ③ 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

Q2

酒気帯び運転の基準となる呼気1ℓ中のアルコール濃度は次のうちどれでしょう？

- ① 0.10mg 以上
- ② 0.15mg 以上
- ③ 0.25mg 以上

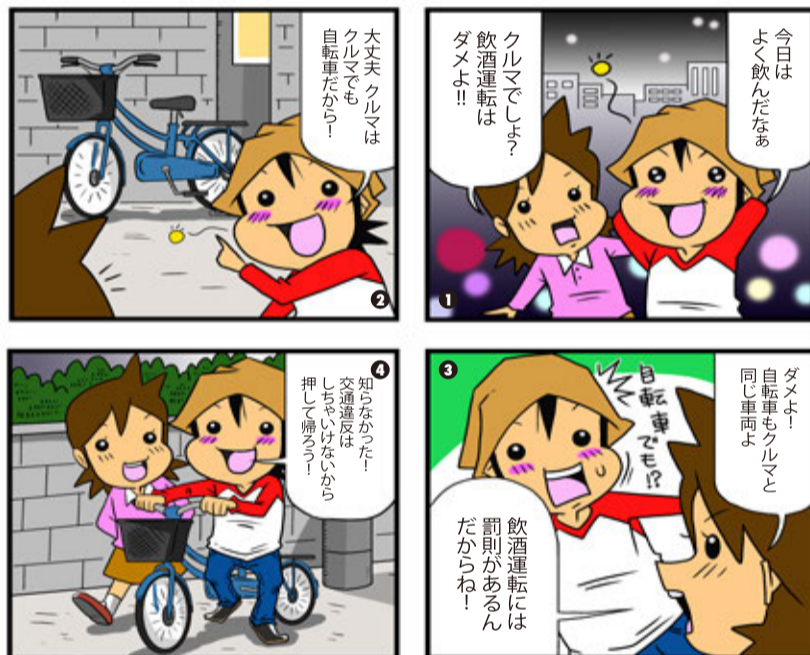
Q3

飲酒運転の死亡事故率 (平成27年) は「飲酒なし」の何倍でしょう？

- ① 約3.8倍
- ② 約5.8倍
- ③ 約7.8倍

※「解答」は8面下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

漫画: 塚本ケースケ



SJ クイズ ?

© 本田技研工業 (株)

指導者ファイル

このコーナーでは、地域で活躍する交通安全教育に携わる指導者の方々を紹介していきます。

32

愛知県・豊橋市安全生活課 交通安全教育指導担当者の皆さん

交通安全教育指導者の近田弘一さん (写真中央) と山田真理代さん (写真右)、交通安全教育指導員の野口彩さん (写真左)

自分で考えて安全行動をとれるようにするための実技指導

豊橋市は愛知県の東部に位置する人口約38万人の都市である。同市では安全生活課に所属する交通安全教育指導者の皆さんが中心となって、幼児から高齢者まで、交通安全教室を年間約350回実施している。

小学校においては、1年生を対象に新入学児童交通安全教室、3年生を中心に自転車安全指導巡回教室などを行っている。新入学児童交通安全教室は、基本的な交通ルールを説明した後、学校周辺の道路を児童と一緒に歩きながら指導を行うというもの。自転車安全指導巡回教室は、校庭に模擬の車道や交差点、横断歩道をつくり、指定したコースを児童一人ひとりが自転車に乗って走るという内容だ (右記参照)。交通安全教育指導者の山田さんは「実技



を通じて、子どもたちが普段も自分で考えて安全確認などができるようにすることをめざしています」と話す。

豊橋市では52の小学校区に1名ずつ児童の登下校を見守る交通安全指導員を配置している。実技が伴う教室では、交通安全指導員もサポートに加わる。教室終了後は、各人が気づいた点を学校側へ伝えている。「児童はもちろん、他の先生や保護者の方々にも内容を伝えてもらっています。校内や家庭でも交通安全教育を継続してほしいと思います」と、山田さんはいう。

また今年4月より、豊橋市は自転車用ヘルメットの普及のため、市が開催する自転車交通安全教室に参加した人にはヘルメット購入金額の半分 (上限2000円) を補助している。

● 豊橋市立二川南小学校での自転車安全指導巡回教室



自転車安全指導巡回教室には他の小学校区での交通安全指導員も協力。模擬コース内の7カ所のチェックポイントに交通安全指導員が立ち、児童にアドバイスをを行う

一時停止場所や見通しの悪い交差点では、必ず止まってから左右を確認するようにアドバイス



実技の前に、自転車には左側から乗ること、停止する時は左足をつくことなどイラストを使って解説



自転車を発進させる時は左足を地面につけ、右足をペダルを置いて右後方を確認することを徹底



歩行者のいる横断歩道では自転車を降り、押して歩いてもらう



教室の最後に、交通事故に遭遇してしまった時の対応を説明。身体に異常を感じなくても、その場から立ち去らないで、まわりの人に声をかけて助けてもらうように伝えている

指導者の皆さんの活動を動画でご紹介

<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/area/movie/>